※令和４年度以降入学生用

学校番号	325

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理総合	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	地理総合（東京書籍）　コンパクト地理総合地図（二宮書店）						
副教材等	地理総合ワークノート（東京書籍）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

持続可能な社会づくりを目指し，環境条件と人間の営みとの関わりに着目して現代の地理的な諸課題を考察することに加え，グローバルな視座から国際理解や国際協力のあり方を，地域的な視座から防災などの諸課題への対応を考察し，地図や地理情報システム（GIS）などを用いることで，汎用的で実践的な地理的技能を習得する科目です。そのために，作業的で具体的な体験をともなう学習をより一層重視して，さまざまな諸課題を日常生活と関連づけて取り扱い，地理的な技能を身に付けるとともに，地理学習の有用性に気づき、実生活に生かすことができるよう学習していきましょう。

２　学習の到達目標

地理に関わる諸事象に関して，世界の生活文化の多様性や，防災，地域や地球的課題への取り組みなどを理解するとともに，地図や地理情報システムなどを用いて，調査や諸資料から地理に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けましょう。また、地理に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，位置や分布，場所，人間と自然環境との相互依存関係，空間的相互依存作用，地域などに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養いましょう。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・地理に関わる諸事象に関して，世界の生活文化の多様性や，防災，地域や地球的課題への取り組みなどを理解している。 ・地図や地理情報システムなどを用いて，調査や諸資料から地理に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	・地理に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，位置や分布，場所，人間と自然環境との相互依存関係，空間的相互依存作用，地域などに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，地理的な課題の解決に向けて構想したりすることができる。 ・考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりすることができる。	・知識及び技能を獲得したり，思考力，判断力，表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている。また，粘り強い取り組みを行う中で，自らの学習を調整しようとしている。 ・多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の国土に対する愛情，世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などが深まっている。

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
１学期	第１章私たちが暮らす世界	１ 緯度・経度 【24時間,地球は眠らない。】	a:地軸の傾きや自転・公転による影響を理解している。 b:地球上には常に昼と夜が存在することを理解し,時差の影響やそれに対する工夫を考えようとしている。 c:世界各地における,太陽高度や昼夜の時間の季節変化と,標準時を確認し,緯度や経度との関係について明らかにしようとしている。	定期考査	定期考査 レポート課題	授業ノート 授業観察
		２ 地球儀と世界地図 【丸い地球を,平らな紙に正しく描けるだろうか。】	a:地図にはさまざまな種類が存在することについて理解している。 b:地球を平面の地図では正確に表現できないことを理解し,地図の種類に応じた用途の多様性を考えようとしている。 c:地球儀上で方位や距離を計測し,さまざまな世界地図での描かれ方と比較することで,世界地図の特徴をとらえようとしている。	定期考査	定期考査 レポート課題	授業ノート 授業観察
		３ 日本の位置と領域 【小さな島が,大きな意味をもつのはなぜ？】	a: 日本の位置と領域について理解している。 b:排他的経済水域について理解し,その重要性について考えようとしている。 c: 領土問題発生の背景が国益の衝突にあることをふまえ,問題を平和的に解決するための方法について前向きに取り組む。	定期考査	定期考査 レポート課題	授業ノート 授業観察

※令和４年度以降入学生用

	第２章地図や地理情報システムの役割	４ 地図の種類【地図を使わない人は，ほとんどいない。】	a:私たちの生活にさまざまな地図が利用されていることを理解している。 b:多様な地図が生活を便利にしていることを理解し，地図利用のさまざまな可能性を考えようとしている。 c: さまざまな種類・表現の地図を取り上げ，その役割について明らかにしようとする。	定期考査	定期考査 レポート 課題	授業ノート 授業観察
		５ 地形図のルール【地形や土地利用の歴史がひと目でわかる。】	a:地形図から読み取れることについて理解している。 b:地理院地図の特徴を理解し，紙の地形図との違いについて考察しようとしている。 c: 地形図を用いて土地利用，距離，面積など基礎的事項について読み取ろうとする。	定期考査	定期考査 レポート 課題	授業ノート 授業観察
		６ 主題図の種類と読み取り【このテーマ，どんな地図で表すべきか。】	a:主題図にはさまざまな表現方法があることを理解している。 b:主題図の表現方法の特徴を理解し，用途に応じてどのように使い分けるのかを考察しようとする。 c:主題図の読み取りを通じて地理的事象の分布の特性を把握しようとしている。	定期考査	定期考査 レポート 課題	授業ノート 授業観察
		７ 地理情報システムと地図【地図の可能性は，まだまだ広がる。】	a: 地理情報システム（GIS）が幅広い分野で使われていることについて理解している。 b:GIS とは何かを理解し，私たちの生活への影響を考えようとしている。 c:今昔マップ on the web を操作することで，地理情報システムの特徴を把握しようとする。	定期考査	定期考査 レポート 課題	授業ノート 授業観察
	第３章資	８ 交通の発達 【地球は，どんどん小さくなっている？】	a:交通手段の多様性とその長所・短所について理解している。 b:交通手段の発達による生活の変化を考えようとしている。	定期考査	定期考査 レポート 課題	授業ノート 授業観察

※令和４年度以降入学生用

	料から読み取る現代世界		c:流線図の作成や統計の読み取りを通じて，グローバルな結び付きの変化や，各種交通手段の特徴についてとらえようとしている。			
		9 情報通信の発達【世界中が，ネットでつながりはしたけれど。】	a:通信情報技術（ICT）の発達について理解します。 b:通信網の発達による生活の変化と生じた課題について考えま c:情報通信技術（ICT）の普及状況の推移や地域的な傾向を読み取ったうえで，情報通信技術の普及にともなう利点と課題に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査 レポート 課題	授業 ノート 授業観察
		10 国境をこえる人々の移動【仕事に，旅行に。人々は外国をめざす。】	a:国境をこえる人々の動きについて理解している。 b:どのような理由で人々がどこからどこへ移動するかを考えようとしている。 c:主題図や統計資料を読み取り，国際移動の現況を考察しようとしている。	定期考査	定期考査 レポート 課題	授業 ノート 授業観察
		11 拡大する貿易【国どうしの貿易は，どう変化しているのか。】	a:世界の貿易とさまざまな地域経済圏について理解します。 b:国際分業と産業の変化について考えます c: 統計を用いて，貿易品目・相手国の変化と産業構造・国家間の関係の変化との関係について考察しようとする。	定期考査	定期考査 レポート 課題	授業 ノート 授業観察
		12 つながる世界，多極化する世界 【国どうしの結び付きで，世界はどこに向かう？】	a:国家間のさまざまな結び付きとその役割について理解している。 b:多極化する世界の変化について考えようとする。 c:グローバル化の具体的な事象を通して，利点と課題を考察しようとする。	定期考査	定期考査 レポート 課題	授業 ノート 授業観察

※令和４年度以降入学生用

2学期		15 山地の暮らし 【山に住むには，どんな工夫が必要なのか。】	a:山地におけるさまざまな暮らしの工夫について理解している。 b: 山地における自然的，文化的なめぐみに気づき，その利用について考えようとする。 c:写真を用いて，山地に暮らす人々の生活を知ろうとする。	定期考査	定期考査 レポート 課題	授業ノート 授業観察
		16 平野の暮らし 【流れる川が，地形を変えていく。】	a:河川がつくる平野の小地形について理解している。 b:宅地化による伝統的な土地利用の変化が，どのような影響をもたらしているかを考えようとする。 c:写真や地図を用いて，河川のつくる地形とその利用について明らかにしようとする。	定期考査	定期考査 レポート 課題	授業ノート 授業観察
		17 海岸の暮らし【さまざまな海岸と，そこでの暮らしとは。】	a:さまざまな海岸の地形とその利用について理解している。 b:海岸の地形が自然的，人為的要因によって変化していることを考察しようとする。 c:写真や模式図を用いて，海岸地形とその利用について明らかにしようとする。	定期考査	定期考査 レポート 課題	授業ノート 授業観察
		18 多様な気候とその分布 【なぜこれほど違う？暑さ，寒さ，雨の量。】	a: 大気の大循環によって生じる気圧帯について理解している。 b:気温や降水量に地域差が生じる原因を理解し，それらが衣食住に与える影響を考えようとする。 c: 地図を用いて，気温の高い/低い地域や降水量の多い/少ない地域の分布をとらえようとする。	定期考査	定期考査 レポート 課題	授業ノート 授業観察

※令和４年度以降入学生用

		19 熱帯の人々の暮らし 【強い日差しと激しい雨。人の暮らしと農業は？】	a:熱帯の各気候区における気温・降水量，風などの気候要素の特徴について理解している。 b:熱帯における土壌や植生の特徴を理解し，人々の生活や文化に与える影響を考えようとする。 c:雨温図の読み取り方を学び，気候区ごとの特徴をとらえようとする。	定期考査	定期考査 レポート 課題	授業ノート 授業観察
		20 乾燥帯の人々の暮らし 【雨が少ない！どうやって水を得る？】	a:乾燥帯の各気候区における気温・降水量，風などの気候要素の特徴について理解している。 b:乾燥帯における土壌や植生の特徴を理解し，人々の生活や文化に与える影響を考えようとする。 c:雨温図の読み取り方を学び，気候区ごとの特徴をとらえようとする。	定期考査	定期考査 レポート 課題	授業ノート 授業観察
		21 温帯の人々の暮らし 【クーラー不要の地域からストーブ不要の地域まで。】	a:温帯の各気候区における気温・降水量，風などの気候要素の特徴について理解している。 b:温帯における土壌や植生の特徴を理解し，人々の生活や文化に与える影響を考えようとする。 c:雨温図の読み取り方を学び，気候区ごとの特徴をとらえようとする。	定期考査	定期考査 レポート 課題	授業ノート 授業観察
		22 亜寒帯・寒帯の人々の暮らし【長い冬を過ごすための食料や，町の工夫とは。】	a:亜寒帯・寒帯の各気候区における気温・降水量，風などの気候要素の特徴について理解している。 b:亜寒帯・寒帯における土壌や植生の特徴を理解し，人々の生活や文化に与える影響を考えようとする。 c:雨温図の読み取り方を学び，気候区ごとの特徴をとらえようとする。	定期考査	定期考査 レポート 課題	授業ノート 授業観察

※令和４年度以降入学生用

3学期	第1章 自然環境と防災	38　日本の地形の特色 【火山や，流れの速い川。日本は動き続けている。】	a：日本の地形の特徴について理解している。 b：日本の地形の特徴が河川や海岸の特徴にどのような影響を与えているかを考えようとする。 c：地形の特性と人々の生活との関係性について，主題図や衛星画像などを用いて明らかにしようとする。	定期考査	定期考査 レポート 課題	授業ノート 授業観察
		39　日本の気候の特色 【四季ある国の，季節ごとの天候は？】	a：日本の春夏秋冬それぞれの季節を特徴づける天候・気候の要因を理解している。 b：日本各地の地域ごとの気候の特徴を考えようとする。 c：日本列島の気候の特性に応じた人々の生活形態について，具体的事例をあげて明らかにしようとする。	定期考査	定期考査 レポート 課題	授業ノート 授業観察
		40　地震災害・津波災害(1) 【地震が発生するメカニズムとは。】	a：プレート境界地震とプレート内地震の違いについて理解している。 b：震源の位置や土地の条件によって，引き起こされる被害に違いがあることを考えようとする。 c：地震や津波の発生メカニズムについて模式図を用いて明らかにしようとする。	定期考査	定期考査 レポート 課題	授業ノート 授業観察
		41　地震災害・津波災害(2) 【くり返す地震を，災害史から学ぶ。】	a：過去の災害の記録が今後の災害の軽減につながり得ることを理解している。 b：ハザードマップを利用し，身近な地域の自然災害の可能性を考えようとする。 c：自宅もしくは学校周辺地域のハザードマップを用いながら災害時に取るべき避難行動について明らかにしようとする。	定期考査	定期考査 レポート 課題	授業ノート 授業観察

※令和４年度以降入学生用

		42　火山の災害とめぐみ 【火山をよく知り，共存していくために。】	a：日本列島において火山活動が活発な理由を理解している。 b：火山活動にともなう災害の種類を考えようとする。 c：火山災害がもたらす人命に及ぼす被害について具体例を明らかにしようとする。	定期考査	定期考査 レポート 課題	授業ノート 授業観察
		43　気象災害(1)　寒さ・暑さと台風 【雪，猛暑，水不足，台風。どんな被害をもたらす？】	a：季節によって発生しやすい気象災害とその特徴について理解している。 b：季節によって発生しやすい気象災害の要因・影響について考えようとする。 c：季節ごとに生じる気象災害がもたらす被害の状況や人々の生活に与える影響について，写真を用いて明らかにしようとする。	定期考査	定期考査 レポート 課題	授業ノート 授業観察
		44　気象災害(2)　大雨と洪水・土砂災害 【大雨で，あふれる水。何が起こるのだろう。】	a：大雨や集中豪雨によって発生する洪水災害は，どのように発生するのか，その原因を理解している。 b：土砂災害の発生のメカニズムを理解し，どのような場所が被害を受けやすいかを考えようとする。 c：大雨がもたらす各種自然災害の軽減に向けた対応策について，写真やハザードマップを用いて明らかにしようとする。	定期考査	定期考査 レポート 課題	授業ノート 授業観察
		45　都市と自然災害 【都市を襲う災害，危険はどこにある？】	a：都市型災害にはどのようなものがあるかを理解している。 b：そのうえで，都市型災害の要因・影響を考え，都市型災害が発生した際にどのような行動をとるべきかを考えようとする。 c：都市における各種災害の発生要因について，写真や地理院地図を用いて多面的に明らかにしようとする。	定期考査	定期考査 レポート 課題	授業ノート 授業観察

※令和４年度以降入学生用

		46　防災・減災と復旧・復興 【地域を災害から守るためいま，できることは？】	a: 大規模災害への対応について，自助・共助・公助の視点からどのようなことが行われているか理解している。 b: これまでの災害の教訓を生かし，特に，自助・共助に関して，どのような対策を講じていくべきかを考えようとする。 c: 防災・減災へ向けた公助の取り組みには限界があり，自助・共助の観点から意識を高める必要性があることを，さまざまな取り組みを明らかにしようとする。	定期考査	定期考査 レポート 課題	授業ノート 授業観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度